記事の書き方

文 編集部 ほげ

1 まずはじめに

1.1 pIAT_FX を使う

macOS · Linux

article_name は適当な名前として、以下のようなコマンドでブランチを分けましょう。

```
git submodule update --init
git checkout -b personal/username/article_name
cd ./articles
cp -r ./hinagata ./my-article-name
cd ./my-article-name
autoconf
./configure
```

Windows

WORD クラスファイルは Windows でもコンパイルすることができます。次のように cmakeを使います。

```
git submodule update --init
git checkout -b personal/username/article_name

d ./articles

cp -r ./hinagata ./my-article-name

d ./my-article-name

cmake -DENABLE_LUATEX=OFF .
```

1.2 選択: LuaIATFX を使う

WORDでは新たにLuaLATEXが使えるようになりました。使い方は、./configureのかわりに./configure
--enable-luatexとしてください。Windows の場合は、cmake -DENABLE_LUATEX=OFF .のかわりに
cmake -DENABLE_LUATEX=ON .としてください。

2 記事を書く

記事を書いたら、makeコマンドでビルドできます。Windows の場合は cmakeコマンドでビルドします。

2.1 macOS · Linux

```
1 git add *
2 make
```

2.2 Windows

```
git add *
cmake --build .
```

これで main.pdf が生成されれば成功です。あとは main.tex を編集すれば記事が出来ます。

3 Git サーバに push する

記事のキリの良いところで git pushするといいのですが、最初の push の時には、origin*1 に新しいブランチを登録する必要があります。それは以下のようにしましょう。

git push origin personal/username/article_name

push を成功させた場合には、ビルドの結果が slack*2 の#jenkins チャンネルに流れます。slack を見ていない場合は、https://jenkins.word-ac.net/job/LaTeX/ および https://gitiles.word-ac.net/を見ると良いでしょう。

 $^{^{*1}}$ 22では WORD の Git サーバである $\operatorname{gitolite.word-ac.net}$ のことです

^{*2} https://word-ac.slack.com

4 トラブルシューティング

4.1 偶数頁

編集作業をしていると、レイアウトの問題で偶数頁から開始していただくことがあります。その場合の対処法は、 $T_{\rm F}X$ の処理系によって以下のように異なります。

pIAT_EX を使う場合

その場合は、プレアンブルに以下を追加してください。

| | \setcounter{page}{2}

LuaIAT_FX を使う場合

\documentclassのオプションに swapheader をつけることで簡単にできます。

\documentclass[swapheader]{word-lua}

5 鍵の登録

Git サーバに鍵を登録しないと、push できません。もしそれが原因でつまっている場合には、誰か権限を持っていそうな人に頼んで登録してもらいましょう。2016 年 6 月現在では、pi8027, yyu, ioriveur, shinkbr, osyoyu, chris, nymphium が部員を登録できます。鍵が変わった場合も声をかけましょう。

6 他の問題について

問題があれば slack の#latex チャンネルや、編集会議で聞くと良いでしょう。

直接詳しい人に SNS で聞く場合、@_yyu_*3 へ投げると早い。word-lua に関しては@Nymphium*4か@azuma962*5 へ。

^{*3} https://twitter.com/_yyu_

^{*4} https://twitter.com/Nymphium

^{*5} https://twitter.com/azuma962